

報道関係者 各位

2024. 3. 22  
< 配信枚数2枚 >

**■ シンポジウムのご案内 ■**  
**戦略的イノベーション創造プログラム (SIP)**  
**多様性寛容の共創システム開発**  
**— 『違いがあっても大丈夫』 と共育しあえるコミュニティ構築 —**  
日 時: 2024年3月30日(土) 13時00分～15時30分  
場 所: 京都大学百周年時計台記念館1F 百周年記念ホール(大ホール)  
特別ゲスト: 山崎静代氏(南海キャンディーズ)

学校法人立命館(京都府中京区)は、内閣府の戦略的イノベーション創造プログラム(SIP)第3期における「包摂的コミュニティプラットフォームの構築」課題の研究開発テーマの一つとして採択され、「多様性寛容の共創システム開発」プロジェクトを始動いたしました(事業期間:2023年度～2027年度)。この度、本プロジェクトの内容やねらいについてご報告するための公開シンポジウムを、3月30日(土)、13:00から京都大学百周年記念ホールにて開催いたします。

本プロジェクトでは、滋賀医科大学、京都大学、株式会社 SciEmo とともに、生きづらさを抱える人とその家族(当事者)、それ以外の人(非当事者)の間に生じている差別や偏見、その結果生じている「境界線」を除去していくために、多様性への理解と受容を促進し、コミュニティで包含できる手法の開発を進めて参ります。最終的には、マイノリティ(当事者)ーマジョリティ(非当事者)の選別・境界がない社会をめざしていきます。

本シンポジウムでは、吉本興業所属芸人で南海キャンディーズの山崎静代さんを特別ゲストとしてお招きし、「多様性を認め合うこととは？」をテーマとして、差別や偏見をなくすためにはどうすればよいのか、多様性を理解するとはどういうことなのか、皆さんと一緒に考えていきます。

## 記

日 時 : 2024年3月30日(土) 13時00分～15時30分(12時30分より開場)  
場 所 : 京都大学百周年時計台記念館1F 百周年記念ホール(大ホール)  
(京都市左京区吉田本町)  
申 込 : 以下よりお申込みください【締切:3月28日(水)】  
<https://forms.gle/ZYn6eAWsdyvet3VP9>



※詳細スケジュールは別紙をご覧ください。

以上

本リリースの配布先: 京都大学記者クラブ

## ● イベントに関する問い合わせ先

立命館大学 BKC リサーチオフィス 担当: 森 TEL.077-561-2802 Email.y-mori@st.ritsume.ac.jp

## ● 取材・内容についてのお問い合わせ先

立命館大学広報課 担当: 覚(かく) TEL. 075-813-8300 Email. r-koho@st.ritsume.ac.jp

別紙

■スケジュール(予定) ※敬称略

- 13:00 開会挨拶  
蓮行(れんぎょう) | 京都大学経営管理大学院 特定准教授
- 13:05 基調講演「多様性を認めあうこととは? —私の体験から—」  
山崎 静代(南海キャンディーズ) | 吉本興業所属芸人
- 13:35 多様性寛容プロジェクトについて  
清家 理 | SIP A-2 研究開発責任者 / 立命館大学スポーツ健康科学部 教授
- 13:55 講演①「データから見るマイノリティとマジョリティ寛容性への障壁」  
矢野 裕一郎 | 順天堂大学医学部 教授 /  
滋賀医科大学 NCD 疫学研究センター 客員教授
- 14:15 講演②「多様性教育の実践と課題」  
竹内 清文 | NPO 法人レインボーハート okinawa 理事長
- 14:35 休憩
- 14:45 パネルディスカッション「多様性を認めあうこととは? —いま私たちにできること—」  
ファシリテーター: 清家 理  
パネリスト: 蓮行  
山崎 静代(南海キャンディーズ)  
矢野 裕一郎  
竹内 清文  
児島 みどり | 津山市立勝北中学校校長  
石田 恵美 | SIP サブプログラムディレクター /  
BACeLL 法律会計事務所 代表弁護士・公認会計士  
唐澤 剛 | SIP サブプログラムディレクター /  
社会福祉法人サン・ビジョン理事長 /  
元内閣官房まち・ひと・しごと創生本部地方創生総括班
- 15:25 閉会挨拶  
清家 理

以上